



平成 30 年 11 月 14 日

各 位

会社名 常 磐 開 発 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 高 木 純 一
 (コード番号 1 7 8 2)
 問合せ先 取締役管理本部長 小 磯 徹
 (TEL 0 2 4 6 - 7 2 - 1 1 1 1)

平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 30 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）の業績予想と本日公表の実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 31 年 3 月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績との差異 （平成 30 年 4 月 1 日～平成 30 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回公表予想 (A)	8,500	550	550	260	331.58
今回実績 (B)	7,433	499	535	277	354.04
増減額 (B - A)	△1,067	△51	△15	17	
増減率 (%)	△12.6	△9.3	△2.7	6.5	
(参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 30 年 3 月期第 2 四半期)	9,404	856	886	526	671.46

2. 業績予想数値と実績との差異理由

売上高につきましては、当社の土木緑地事業及び子会社の建築事業において工事進行基準適用工事の工事進捗が計画より遅れ、第 3 四半期以降にずれることにより出来高が減少し、74 億 33 百万円(前回公表予想比 12.6%減)となりました。利益につきましては、売上高の減少により減少しましたが、各工事毎の利益の積み上げにより、営業利益が 4 億 99 百万円(前回公表予想比 9.3%減)、経常利益が 5 億 35 百万円(前回公表予想比 2.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益が 2 億 77 百万円(前回公表予想比 6.5%増)となりました。

なお、平成 31 年 3 月期の連結及び個別の通期業績予想につきましては、前回発表のとおりと致します。今後の業績の推移に応じて、修正が必要であると判断した場合には、速やかに公表いたします。

また、1 株当たりの期末配当金予想額 (250 円 00 銭) につきましても、現時点において変更はございません。

※ 平成 29 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 10 株につき 1 株の割合をもって株式併合を実施しております。これに伴い、1 株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、算定しております。

以上